

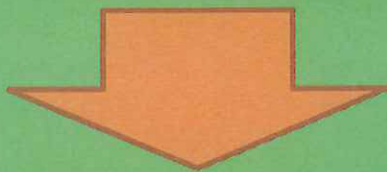
大正大学と 住民・福祉施設との協働 による福祉コミュニティ形成

チーム

鴨台共育・共生コラボでびっくりポン

はじめ

今日の発表は、社会福祉学科の教員がFDで語り合っている夢をベースにしたものです。



この機会をきっかけに、多くの方のご意見を頂き、また、出来ればご協力を頂き、少しでも夢を具現化できるといいなと思っています。

この夢の背景

- 豊島区社会福祉事業団との包括連携協定
- 豊島区との共創事業とも連携して、優れた社会貢献が出来る学生を、本学の他学科だけでなく、地域や施設の人たちと共に育てていきたい
- 社会福祉研究者のミッションとしての福祉コミュニティ形成

チーム名

鴨台共育・共生コラボ
でびっくりポン

鴨台・・・

本学の地域貢献の伝統を
積み重ねよう

- 長谷川良信の巣鴨セツルメント
- NCCコースを中心とした、大正さろんでの活動
- 現在の様々な学科がおこなっているサービス
ラーニングなど

共育・・・

- 学生を、施設や地域、他学科と共に育てる。
- 施設の社会化や地域の福祉コミュニティ等に貢献し、施設やその職員、地域住民やコミュニティも一緒に育てていく。

共生・・・

すべてのものが、共に生きる
ものとしての支え合いを前提
とした関わり

コラボでびっくりポン

○システムの要素間の相互作用による創発
例えば・・・今の沖縄基地問題に関して

鳩山元総理と、安倍総理が沖縄問題について
話し合ったら、話し合いにならないと思っていたら、

→誰も思いつかないような名案を思いついちゃった・・・

こんなことがあるかもしれないから、気軽に楽しんで
コラボしよう。何が起こっても、びっくりポン。

劇団ひとりになっちゃっ
た

びっくりポン：妄想事例

仏教学部に協力してもらい

コラボ1

高齢者施設で法話



ありがたい
僧侶に会えて
うれしい
と評判に!!

施設での法話に地域の人がたくさん
参加（老若男女が集まる）

施設の地域貢献
が認められる

コラボ2

教育人間学科や

子ども文化・ビジネスコースの

協力を得て世代間交流！



法話を聞く中で、死生観に関心が深まり

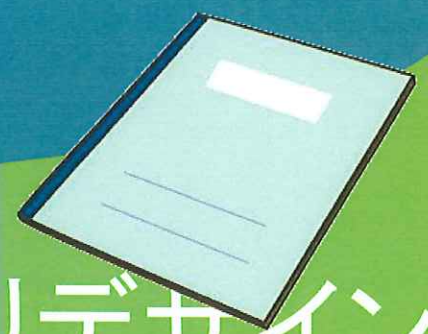


「よりよい最後」を考えるようにに

コラボ3

死生観、宗教観等で**人文学科**と協力

エンディングノートを作ろう
という話になる



エンディングノート作成にあたりデザインで

表現学科の協力を得る

コラボ4

エンディングノートの使い方の方法や

自分史等の作成にあたり

心理社会学科の協力を得る



コラボ5

自然葬や散骨に関する情報を

環境政策コースに協力頂く



コラボ6

それらの情報をまとめた

エンディングノート作成マニュアルも作成

大正大学出版会で
大正大学版エンディングノート、
作成マニュアルを販売

10万部突破!!



大正大学の
良い宣伝にもなり
志願者増加！

教職員の給料も
UP !

コラボの効果

重層的かつ、

複眼的な

教育と社会貢献

社会福祉学科教員が 今すべきこと

- 実習やサービスラーニングを核とした、継続的な信頼関係の醸成
- 施設や地域の環境、ニーズ理解等のコラボのための基盤づくり

皆さん、福祉施設と一緒に
コラボしてみませんか。

そして、**思いもかけない成果に、**
一喜一憂しませんか
(憂の場合は反省と修正もします)

**一緒に「コラボでびっくりポン」してくれ
る個人・団体をお待ちしています**

ご清聴
有り難うございました。